

# 書道パフォーマンスと歌で元気の渦

## 友近890 (やっくん)

東日本大震災をきっかけに、「1千万人に笑いを届けたい」と全国で「歌&書道ライブ」を行っている友近890 (やっくん) さんが5月24日、茶釜の湯を訪れ、ライブを行いました。会場には茶釜の湯の利用者さんやヒューマンハウス、すばるの利用者さん、結城市障害者福祉センターの利用者さんと家族、地域の人たちなど約120人が詰めかけ、歌とパフォーマンスを楽しみました。

書家でシンガーソングライターの友近890さんは、友人が東日本大震災で被災したのをきっかけに、東北の被災地で1日4カ所のライブを開催。その後、全国に笑いを届けたいと、全国で活動を展開し、今年4月には日本を6周巡り、1000カ所のライブ開催を達成しました。

ライブでは、ギターを演奏して「青い山脈」や「幸せなら手をたたこう」、「明日があるさ」などのおなじみの曲を元気いっぱい歌い、会場を盛り上げました。引き続き、友近890さんの書の入ったセンスが当たるじゃんけんゲームを開催。勝った、残念と、大きな歓声が響きました。

ライブの終盤では、友近890さんが亡き母を思っって作ったオリジナル曲「生きてゆく」を披露。

会場は、母親を思う温かなメッセージが込められた曲に聞き入っていました。

最後は、書道パフォーマンスで、「信じる道を進めば夢かなう」を歌いながら「道」「夢」の作品を完成させ、会場から大きな拍手が贈られました。

平成29年5月24日



1千万人を笑顔に  
茶釜の湯でライブ